

元気確認ウォーキング⑧金目川サイクリングロードを歩こう

日時：2021年3月15日（月） 天候：晴 歩数：1万8000歩 距離：12.5km

集合：平塚駅西口 9時00分

コース：平塚駅西口→見附町広場→平塚四丁目歩道橋→桜ヶ丘公園→金目川左岸→鈴川左岸→玉川橋→東雲橋→川井公園→河内川→金目川サイクリングロード→花水橋→錦町公園→平塚駅西口

参加者：河野(L) 高橋文 小野里 野村 市村 阿部 6名

3月15日、「元気確認ウォーキング⑧金目川サイクリングロードを歩こう」を行いました。晴、絶好のウォーキング日和。リーダーは河野さん、平塚駅西口にこの日の参加者6人（高橋 小野里 河野 野村 市村 阿部）が集合してスタートしました。

旧東海道に出て平塚宿の江戸見附跡があった広場でストレッチ、河野リーダーがコース説明をして、平塚宿本陣があった西方向へ。国道1号の平塚四丁目歩道橋を渡り桜ヶ丘公園で小休止。金目川、鈴川の左岸を上流へ北上。ソメイヨシノの開花はもう少しでしたが早咲きのオオシマ桜を楽しむことができました。玉川橋と東雲橋を渡り西へ、川井公園で小休止。住宅街を歩き河内川に出て下流へ南下。広大な山下県営住宅、湘南平を右手に見て金目川右岸へ。この日のコース名「金目川サイクリングロード」を歩きます（写真）。桜はあと1週間ぐらいで見頃になりそうでした。花水橋を渡り東へ、錦町公園でクールダウン。13時丁度に平塚駅西口へ戻りました。



平塚駅西口 8時55分～菜の花～平塚宿江戸見附跡～広場でストレッチ

平塚駅西口に集合時間9時前に着きました。みなさんすでに揃っていて話が弾んでいます。高橋さんと阿部さんは自転車で、他の人は徒歩で集合、あいさつをして8時55分にスタートです。西へ進みます。道端の菜の花の黄色が春を感じさせてくれます。5分ほどで平塚宿の江戸見附跡へ、ここから西側が平塚宿、大磯側に京見付跡があります。公民館があったところの広場でストレッチ、平塚市指定保全樹の大きな楠木がありました。最近見かけなくなった雀が民家の屋根の上です賑やかにピーチックパーチック、カメラのシャッターを切りました。ストレッチをして、この日のリーダーの河野さんがコース説明をしました。



広場～八間通り～平塚四丁目歩道橋橋上ビューポイント～桜ヶ丘公園

江戸見附跡広場をスタート、旧東海道を西へ進みます。平塚2丁目の番地表示、江戸時代はこの辺りから脇本陣、本陣、問屋場があり平塚宿の中心街でした。「この辺り和菓子屋さんが多いね」などと話しながら八間通りへ。国道1号に出て平塚四丁目歩道橋橋上へ、ここは河野さんお薦めの「湘南平、富士山、大山」が一望できるビューポイント。富士山を背景に集合写真を一枚、左から野村さん、河野さん、高橋文さん、阿部さん、小野里さん。中里地域に入り、春日野中学校前を通り9時50分に桜ヶ丘公園へ着きました。公園は、平塚西工業技術高校跡地で2008年の開園。広々とした公園の一角の東屋で小休止です。



公園～高麗大橋～金目川左岸を上流へ～満開の真っ白なオオシマ桜

公園で一休みしてスタートです。さらに西へ進み、階段を上って金目川土手沿いの道路に出て高麗大橋へ。ここから金目川左岸の土手を上流へ北上です。左手に湘南平、左前方に富士山、丹沢山塊、前方には大山が見えます。コロナをわすれてしまうのどかな風景です。桜並木が続きますが、まだ開花には早いようです。河口から2km地点を通過、ダイサギやアオサギが獲物を狙ってジッと一点を見ていました。オオシマ桜の1本がなぜか満開、「青い空に満開の真っ白なオオシマ桜が良く映えていました」(河野さん)。この日一番の花見を楽しみました。



金目川土手～鈴川土手～河口から3km地点～玉川橋～東雲橋～川井公園

満開のオオシマ桜を見ることができて大満足。金目川土手を下りて上平塚地域を歩き、金目川支流の鈴川土手に出て桜並木の下を進みます。桜の木に「サクラ」の標識、「桜の木だということは分かるよ、桜の名前を書いて欲しいよね」の声が。河口の金目川から3kmの標識が出てきました。南原の土手上を歩き、鈴川に架かる玉川橋を渡り右岸へ、続いて金目川に架かる東雲橋を渡り右岸へ。少し進んで10時47分、2回目の休憩場所の川井公園へ着きました。こぶしの花なのかモクレンの花なのか、白い花が咲き、散り落ちた花びらが地面を白くしていました。



川井公園～カラフルな家～河内川～右手に山下団地と湘南平テレビ塔

川井公園で水分補給、阿部さんから昨年作った干柿の差し入れ、ご馳走さまでした。元気がでたところでスタートです。何ともカラフルな家がありました。出窓には鉢植えの花がいっぱい、庭には花のアーチと石膏の動物像など、南側には4人のサンタクロース。「どんな人が住んでいるのだろう」「孫が見たら喜びそう」など、興味深い家でした。少し進み、「ファッションハウスローリー」でトイレ休憩、待っている人は「シャツが580円とは安いね」と品定め。金目川支流の河内川へ出ました。川幅は、金目川や鈴川に比べて狭いです。広大な山下団地を右に見て下流へ、湘南平のテレビ塔も見えてきました。



山下サイクリング橋～金目川サイクリングロード～花水橋～平塚宿の碑

山下サイクリング橋を渡ります。金目川右岸の桜並木が続くサイクリングロードに入りました。桜はあと1週間ぐらいで見頃になりそうでした。東海大長距離選手の練習コースのようで、追い抜いて行く集団に道を空けます。マスクをせずに走っているのが、この日初めてコロナ感染のことが頭をよぎりました。カワウがのんびりと羽を広げていました。国道1号に架かる花水橋を渡り「平塚宿の碑」まで来ました。



平塚宿京方見附跡～「カンパーニュ」～錦町公園～13時平塚駅西口

平塚宿の碑の裏側に「平塚宿京方見附」の説明板があり「平塚宿の家並みは、空襲やその後の区画整理で往時を偲ぶ家並みが残っていません。宿場の西の入口であった京方見附の場所はこの辺りだったと思われます。安藤広重が書いた高麗山の錦絵もこの付近からの眺めと思われます」と書かれています。「カンパーニュ」で「大山登山御用達のロールケーキ」を購入。四十瀬川公園のオカメ桜が満開でした。錦町公園でクールダウンをして、13時丁度に平塚駅に戻りました。高橋さんが右手に持っているのは「カンパーニュ」で購入したお孫さんへのお土産のピザです。



歩いた感ありの1万8000歩 12.5kmのウォーキング 次回は湘南平

今回の「元気確認ウォーキング」、最初の予定日1月18日は、コロナ禍と1月7日の1都3県への「1月8日から2月7日までの」緊急事態宣言発出を受けて中止。延期した2月15日は、2月2日の「11都府県に2月7日まで発令中の緊急事態宣言を、栃木県を除く10都府県で3月7日まで延長」決定を受けて中止。政府は3月5日、「1都3県の緊急事態宣言を3月21日まで延期する」と決定しました。呼びかけ人の2人で実施判断について相談。「新感染者数少なくなっている。少人数でのウォーキング、今回のコースは人との接触が少ない。従来から行ってきた3密を避けて実施する」としました。

「久しぶりに仲間と会い、一緒に歩いて元気をもらいました」(野村)、「3時間近く歩いたのですが快い疲れです。なにより仲間としゃべり歩けたのが何よりのストレス解消になりました」(河野)などの感想が寄せられました。3ヵ月ぶりの仲間とのウォーキング、歩いた感ありの1万8000歩、12.5kmのウォーキングでした。「次回早めの開催で花見ウォーキングをしよう」ということで日程調整、4月2日に「湘南平花見ウォーキング」を行うことにしました。(いちむら記)